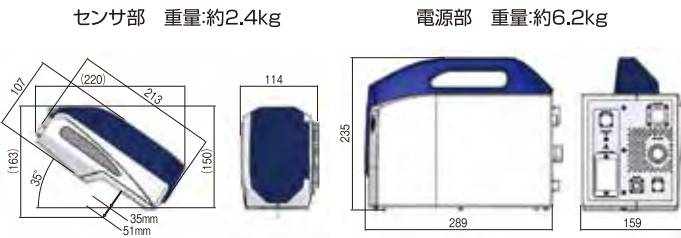


寸法・重量



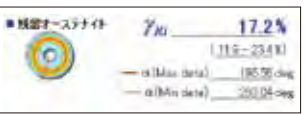
仕様

測定項目	①残留応力 ②半価幅 ③残留オーステナイト(オプション)
計測方法	単一入射法(cosa法)
コリメータ径	標準:φ1.0mm(照射面φ約2mm)
X線管冷却方法	空冷
電源	AC100~240V, 50/60Hz, 130W

オプション

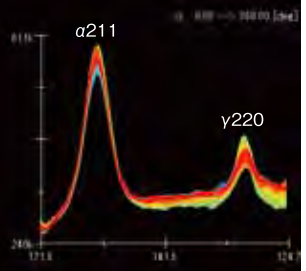
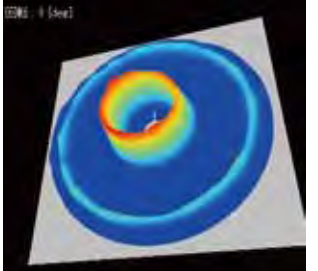
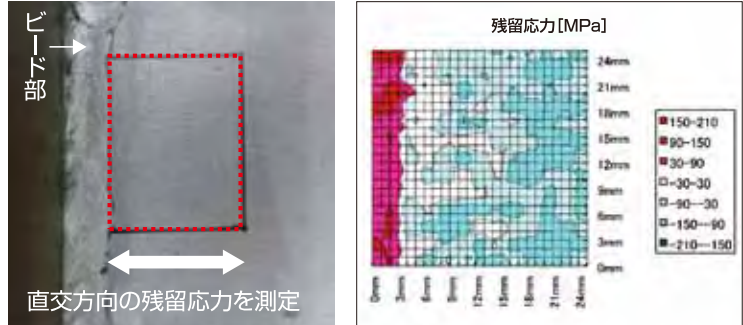
◎残留オーステナイト計測

鋼を焼き入れる際に、マルテンサイトにならず未変態のオーステナイトとして残ったものを比率で表示します。

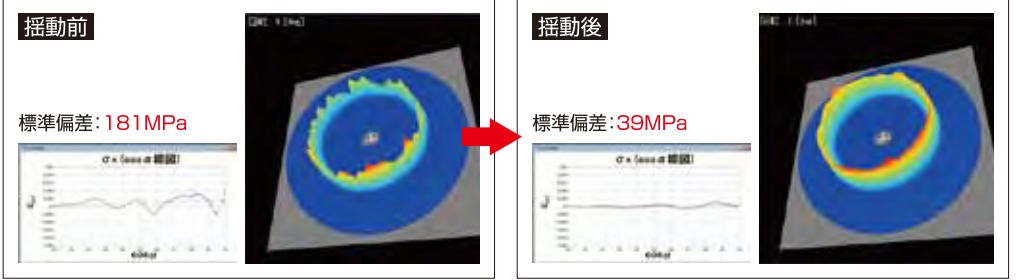


◎マッピング機能

X/Yステージと同期制御することでマッピング測定ができます。



◎揺動治具 揺動により回折に寄与する結晶の数が増え測定精度が向上します。



◎管球交換

測定対象物に合わせて最適なX線管球に載せ替えることができます。お客様による交換が可能です。管球:Cr, V, Cu, Co, Mn



周辺機器(一例)



フレキシブルアーム(微動ステージ付)
フレキシブルに位置調整ができるアームです。X/Y軸ともに50mm(最小目盛0.01mm)の微調整ができます。

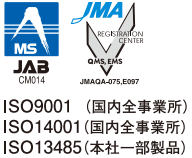
キャリングケース
収納物をウレタンフォームで保護します。耐衝撃性に優れた専用のケースです。
【収納例】装置、装置保持アーム、折りたたみ式遮蔽板、角度計
サイズ:630×500×300

遮蔽BOX
外部へのX線の漏洩を防ぎます(漏れ線量0.1μSv/h未満)。インターロック付きのためX線作業主任者の資格は不要です。
サイズ:W800×D600×H600
※試料サイズに応じた専用の遮蔽BOXも製作いたします。(別途相談)

電解研磨機
内部の残留応力を測定したい場合に使用します。応力を付加せずに研磨することができます。鉄鋼材料、研磨面積φ5mmで深さ100μmの研磨が約3分と高速です。

注意: X線装置の設置運用について 設置の30日前までに各都道府県の人事委員会または、労働基準監督署への届出が必要です。

PULSTEC Create New Value
パルステック工業株式会社
〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7000-35
TEL (053) 522-3611 FAX (053) 522-5622
URL: <http://www.pulstec.co.jp/>
E-mail: sales@pulstec.co.jp



ISO9001 (国内全事業所)
ISO14001 (国内全事業所)
ISO13485 (本社一部製品)

MEMO

ポータブル型X線残留応力測定装置

NEW ^{micro} μ-X360s

世界最小・最軽量

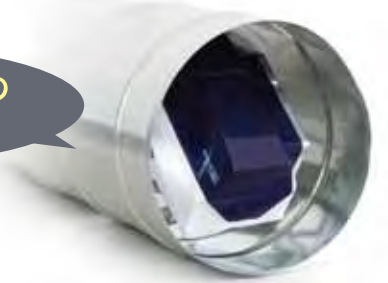


誰でもどこでも
簡単測定

micro μ -X360s

- 操作性 ▶ 試料のセットが簡単 1回の計測時間:約60秒(フェライト系)
- 可搬性 ▶ センサ部:約2.4kg、電源部:約6.2kg オンサイト計測に最適
- 用途 ▶ 熱処理、溶接、表面改質、加工(鍛造・鋳造・切削・研磨)、インフラ・プラントメンテナンス

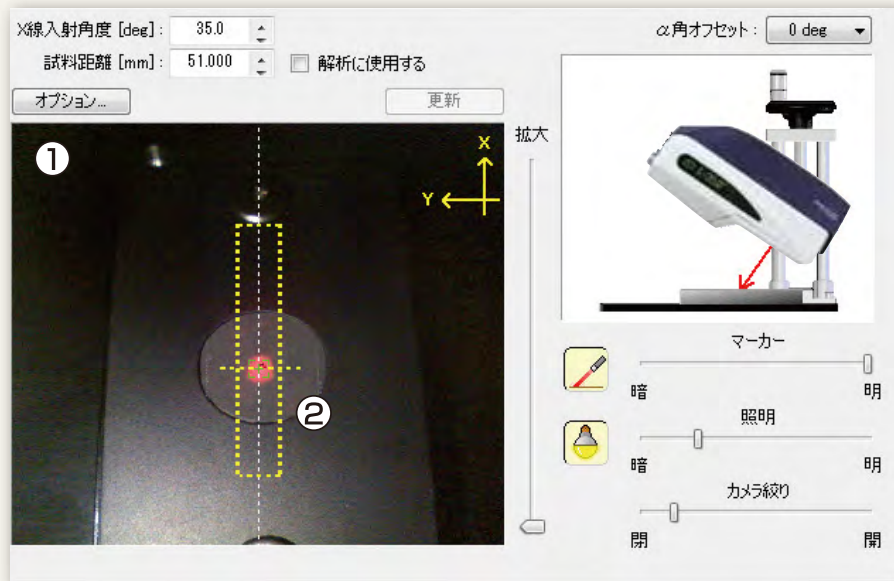
内径170mm以上の
管内部の計測が可能



測定手順・アプリケーション

STEP.1 試料セット(XYZ調整)

LEDマーカールとカメラ画像で簡単試料セット。



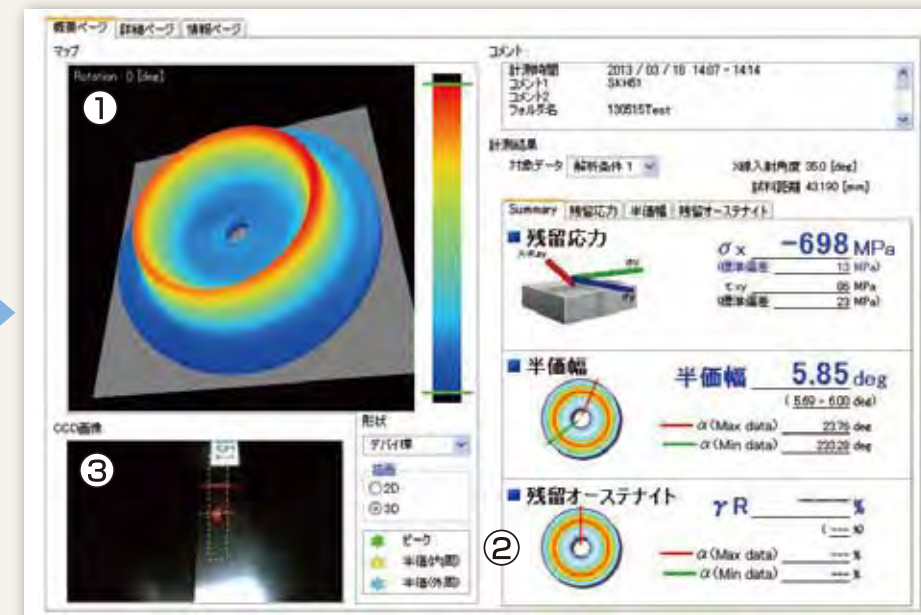
①測定位置確認カメラ画像 ②測定範囲を示す黄色破線の枠とLEDマーカール

STEP.2 計測スタート

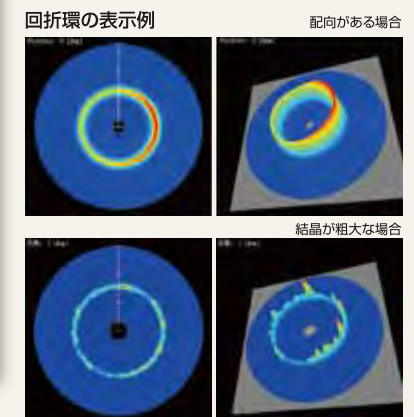
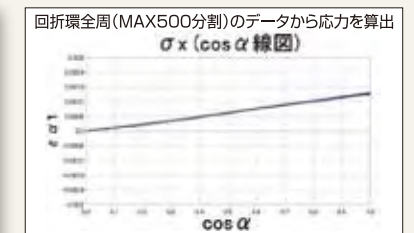
- X線照射
- 読取・解析

STEP.3 結果表示

回折環全てのデータを観測することで粗大結晶、配向など結晶レベルの情報を画像で確認。

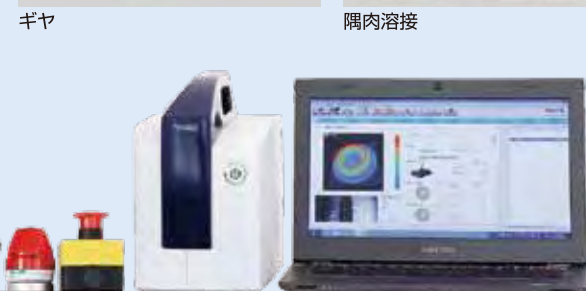


①回折環 ②残留応力・半価幅・残留オーステナイト(オプション)の解析結果 ③試料セット時のカメラ画像



誰でも使える

- ◎ 遮蔽BOXを使用することで『X線作業主任者』の資格不要
- ◎ 調整スタンドを使用することで試料セットが容易



どこでも測れる

- ◎ 大型構造物も切り出すことなく非破壊で測定
- ◎ センサ部、電源部の総重量が約8.6kgと軽量
- ◎ キャリングケースで手軽に運搬
- ◎ バッテリーでも長時間稼動
- ◎ フレキシブルアームで多方向にアプローチ



石油精製タンクの溶接、焼鈍効果の確認



ロールの加工、熱処理の応力確認



橋梁のメンテナンス